

新條約を提出せず

（日本語）

This image shows a horizontal newspaper clipping from the Taisho Drug Co. It contains several columns of text and small illustrations. The top left features an advertisement for 'Taisho Drug Co.' with contact information. To its right is an ad for 'KASHU HOTEL' with details about its location and phone number. Below these are ads for 'SUNGKOK HOTEL' and 'JACOBSON HOTEL'. The middle section has large, bold text for 'KASHU HOTEL' and 'JACOBSON HOTEL'. The bottom section contains more detailed descriptions of the hotels and surrounding areas.

不鳴千鳥

(百十五)

長谷川伸



電車は今水天宮前から疾駆して櫻橋を越しました。櫻太郎はまばらな乗合ひの客をスラリと見廻しました。氣分落ちつかぬもしく窓から外を見ぬめました。看板も街路樹も横マツ飛びに眼の前を掠めて行きまし。

「品川はまだかねあ」
「品川はまだかねあ」
「品川はまだかねあ」
「品川はまだかねあ」
「品川はまだかねあ」

突拍子もない聲を振りあげて彼は誰にも全く質問しません。

近くの客は笑つたけれど何ともいひません、士地不案内者に對しては好個の見世物のやうに東京へ来るは、冷淡と無感心の多い東京へ来るは、異様な此の男が又何を叫んでゐるか。

ふだらうと期待して興味ありげに眺めてゐます。

栗林太は怒氣を含んだ聲で、

野方圓もなく叫びました。

「貴方は品川まで往くのですか

それならば此の電車が最後に停まつた處が品川です。こゝへ腰をかけます」

「私ども心に心配のことはもう

ありますまい。相済まんが迷惑を

威漸く親切な車掌に教へられて

その電車に乗りました。

「貴方は品川まで往くのですか

それならば此の電車が最後に停まつた居でござります」

「私ども心に心